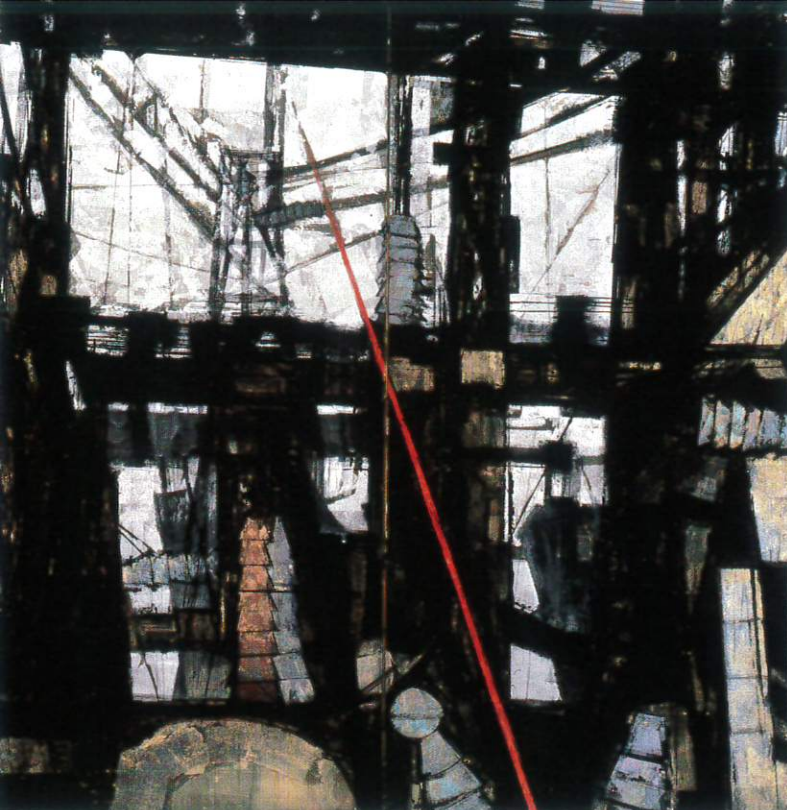


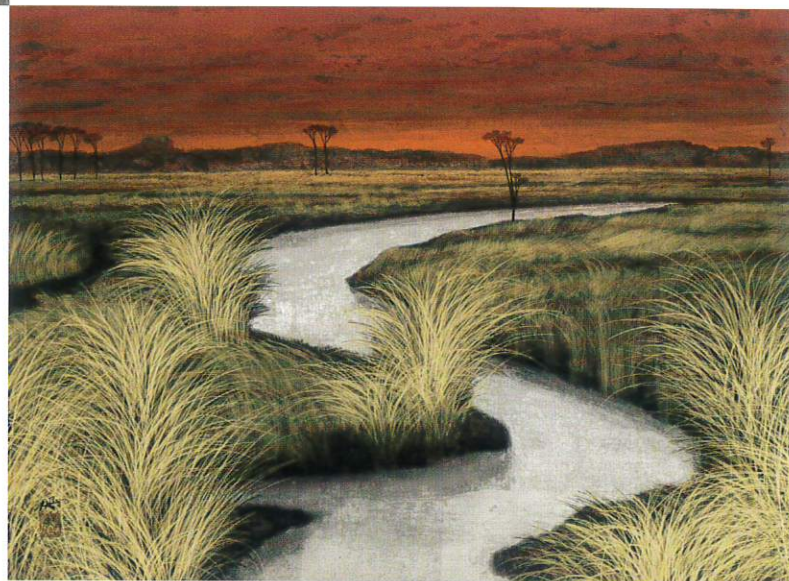
日本画家
生誕100年
記念

その画業と知られざる顔

横山 操展



風雲見がみせた
挑戦と
望郷の眼差し



2021年 1月23日[土]～3月21日[日]

前期：1月23日[土]～2月14日[日] 後期：2月16日[火]～3月21日[日]

※会期中一部の作品は展示替えを行います。

※新型コロナウイルス感染防止のためご理解とご協力をお願いします。

開館時間：午前10時～午後5時（観覧券販売は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（ただし2月22日、3月15日は開館）

観覧料：一般1,000円 大学・高校生500円 中学生以下無料

※有料20名以上は団体料金で2割引 ※新潟県立植物園および新潟市新津鉄道資料館の入館券をご持参の方は2割引

※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料（手帳をご提示ください） ※2度目はオトク！リピーター割引（2回目の来館時、本展半券のご提示により、本展2回目のご来場時は団体料金でご覧いただけます。）

前売券：一般800円（一般のみ） 発売期間：2020年12月18日（金）から2021年1月22日（金）まで

前売券取扱所：インフォメーションセンターえん（メディアシップ1F）、新潟市美術館、新潟市新津美術館

※NIC新潟日報販売店でもお取寄できます。

主催：新潟市新津美術館 共催：新潟日报社 後援：朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、ケーブルテレビNCV、エフエムラジオ新潟、FM KENTO、ラジオチャット・エフエム新潟、エフエム角田山ほかほかラジオ
協力：アートインプレッション

上から、横山操《送電線》1960年 燕市教育委員会蔵、《ふるさと》1965年 東京国立近代美術館蔵※前期のみ展示、《塔》1957年 東京国立近代美術館蔵※後期のみ展示

横山操展

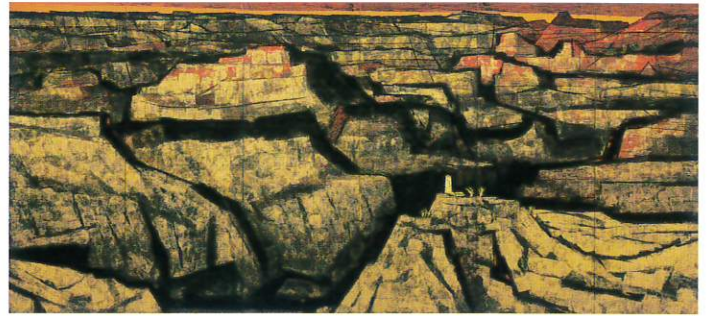
— その画業と知られざる顔 —

風雲児がみせた挑戦と望郷の眼差し

生誕
100年
記念



新潟県燕市(旧吉田町)出身の日本画家・横山操(1920～1973)は、戦後の日本画壇の風雲児と称され活躍しました。14歳で上京して洋画家を志すも、その後日本画へ転向します。20歳で川端龍子が主宰する日本画団体・青龍社の第12回展に《渡船場》を出品。その後召集され、捕虜生活を経て帰国する頃には30歳になっていました。再び青龍社に所属し、意欲的で大胆かつ豪放な大作の作品を発表。青龍社で受賞を重ね社人となり、将来を嘱望されましたが後に脱退します。晩年は病に倒れますが、左手で筆をとり叙情溢れる色彩豊かな作品や水墨画など意欲に満ちた作品を発表し続けました。本展では、戦前に川端画学校で勉強し制作した青龍展入選作の《渡船場》や戦後の青龍展での出品作に加え、これまでの「横山操展」では公開されることの少なかった小品や素描により、日本画壇に新風を巻き起こした横山操の「知られざる一面」をご紹介します。



いずれも、横山操 1 《渡船場》1940年 燕市教育委員会蔵、2 《自画像(素描)》1940年 燕市教育委員会蔵、3 《彌彦山》1967年 新潟日報社蔵、4 《舞妓》1960年 雪染舎美術館寄託、5 《グランドキャニオン》1961年 新潟市美術館蔵※前期のみ展示、6 《紅白梅図》1970年 個人蔵、7 《絶筆》1973年 東京国立近代美術館蔵※後期のみ展示

関連イベント

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見合わせる場合があります。

最新の情報はホームページをご確認ください。イベント参加の際は氏名・住所・電話番号の提供をお願いします。

◎ 記念講演会

「日本画家・横山操 — その知られざる顔 —」
 講師：横山秀樹氏(前新潟市新津美術館館長)
 日時：2021年3月13日(土) 午後2時～
 会場：新潟市新津美術館レクチャールーム
 定員：35名 申込不要、聴講無料

◎ 学芸員によるスライドトーク

担当：奥村真名美(新潟市新津美術館)
 日時：2021年1月24日(日)、2月20日(土)
 午後2時～(各回30分程度)
 会場：新潟市新津美術館レクチャールーム
 定員：35名 申込不要、聴講無料

【新潟美術館のサービス】

※最新の情報はホームページをご確認ください。お気軽にください。

◎ こどもタイム…会場に音楽が流れるので、親子で会話を楽しみながらご鑑賞できます。
 日時：会期中の第1・3木曜
 (2月4日、18日、3月4日、18日)

◎ あいてマन्द〜!…月曜でも開館します。今回は2月22日と3月15日です。

【新潟市美術館の展覧会】

原出版75周年 きかんしゃトーマス展

ソド島のなかまたちが教えてくれたこと

TEL: 025-223-1622 2020年12月24日(木)～2021年3月28日(日)

交通のご案内

- [JR] ● JR古津駅から徒歩約25分、JR矢代田駅から徒歩約35分。
 ● JR新津駅からタクシー約15分。JR矢代田駅からタクシー約5分。
- [お車] ● 新潟方面から、国道49号線を国道403号線加茂・新津方面(新津駅から約20km、約45分)。
 ● 磐越自動車道、新津ICから約20分。新津西スマートICから約15分(新津西スマートICは会津若松方面の出入りはできません)。
 ※無料駐車場有(250台)。新潟県立植物園無料駐車場も利用可能。
- [バス] ● JR新津駅東口バス停から、秋葉区バス「新津駅西口行」に乗車約25分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。
 もしくは新潟交通バス「矢代田経由白根・湯東行」に乗車約15分、「新潟美術館入口」で下車、徒歩約5分。
 ● JR矢代田駅前バス停から、秋葉区バス「新津駅東口行」に乗車約10分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。
 もしくは新潟交通バス「新津駅行」に乗車約5分、「新潟美術館入口」で下車、徒歩約5分。

Niitsu Art Museum

NAM 新潟市新津美術館

〒956-0846 新潟県新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1(花と遺跡のふるさと公園内、新潟県立植物園となり)

☎ 0250-25-1300 [HP] <http://www.city.niigata.lg.jp/nam/>

Facebook: <http://www.facebook.com/niitsuartmuseum/> Twitter: <http://twitter.com/niitsuartmuseum>

